

2017年2月20日

株式会社資生堂

株式会社 JP ホールディングス

資生堂と JP ホールディングス、  
保育事業に関する合併会社「KODOMOLOGY 株式会社」の設立を完了

# KODOMOLOGY

株式会社資生堂(本社:東京都中央区、代表取締役 執行役員社長:魚谷雅彦 以下資生堂)と株式会社 JP ホールディングス(本社:愛知県名古屋市、代表取締役:荻田和宏 以下 JPHD)は、2017年2月20日に、事業所内保育所の運営受託などを事業の柱とした合併会社「KODOMOLOGY(コドモロジー)株式会社」(以下 KODOMOLOGY)を設立しました。

こどもの成長を科学的な視点から捉え、得られた知見を保育現場、家庭、企業に還元し、こどもとおとなの生活リズムが寄り添いあう社会づくりに取り組むという決意を込めて「KODOMOLOGY」という名前にしました。

(KODOMO/こども - LOGY/学、科学)

## 1. KODOMOLOGY の事業内容

KODOMOLOGY は、企業の事業所内保育所の開園に関するコンサルティングや保育施設の運営受託を主な事業内容とします。事業所内保育所には、「こどもの育ち」と「その企業に勤める保護者の日々の生活」の双方を支えるサービスを提供できる新たな価値創造の可能性があると考えているためです。何よりもこどもの成長をしっかり支えることをすべての事業活動の軸としながら、それぞれの企業に合ったやり方を共に構築し、仕事と子育ての両立はもちろん、企業風土変革や企業価値向上にもつなげていきたいと考えます。

2003年に事業所内保育所「カンガルーム夕留」を立ち上げるなど、働く女性の育児と仕事の両立に早くから取り組んできた資生堂と、認可保育所を中心に日本の子育て支援を展開してきた民間保育事業最大手の JPHD が共に企業資産を活用し、こどもの発達行動研究を展開する「KODOMOLOGY INSTITUTE」を立ち上げ、大学や民間企業などの外部機関と協業し、産前産後期や子育て期における新しい気づきや発見を生み出してまいります。

資生堂は「美しい生活文化の創造」というミッションを実現し、女性の一生を共に歩むライフパートナーとなるため、JPHD は経営理念である「こどもたちの笑顔のために...」を実現するため、KODOMOLOGY 設立に至りました。仕事と子育て両立の一助となることで、活力に満ち誰もが活躍できる社会の実現に取り組めます。

## 2. KODOMOLOGY 設立の背景

保育園数やその定員は増加傾向にあるものの、核家族化の進行、女性の就業率向上、共働き世帯の増加などを背景に、保育園の定員に空きがなく預け先が見つからず、就労機会を失う「待機児童問題」は大きな社会課題であり続けています。更なる対策が期待されるなか、2016年4月1日から開始した、事業所内保育所などへの公的補助を認可保育所並みにした「企業主導型保育事業」が注目を集めています。

### 3. 会社概要

名称	KODOMOLOGY 株式会社(日)／KODOMOLOGY Co., Ltd.(英)
本店所在地	東京都中央区銀座 7-5-5
設立年月日	2017 年 2 月 20 日(月)
資本金	1 億円
出資比率	資生堂 51%、JPHD 49%
主な事業内容	事業所内保育所の開園に関するコンサルティング業務および保育施設の運営受託
代表者	小林 貞代(資生堂から出向)
役員	取締役 5 名(資生堂から 3 名、JPHD から 2 名) 監査役 1 名(資生堂から・非常勤)

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先:

株式会社 JP ホールディングス社長室広報課: 03-6455-8031

事業所内保育所の開園、運営に関するお問い合わせ先:

株式会社 JP ホールディングス: [http://www.jp-holdings.co.jp/inquiry\\_cnt/index.html](http://www.jp-holdings.co.jp/inquiry_cnt/index.html)

※なお、2017 年 3 月 1 日以降は KODOMOLOGY 株式会社 企業 web サイトにある問い合わせフォームからお願いします。

※本リリースでは「事業所内保育所」という言葉を、認可の有無に関わらず企業の事業所内で運営する保育施設の総称として使用。